

2021年度教育研究活動報告用紙(様式9)

氏名 池口 功晃	職名 准教授	学位 博士(経済学)(久留米大学2019年)
----------	--------	------------------------

研究分野	研究内容のキーワード
観光経済学、地域活性化	日帰り観光、観光の経済効果

研究課題
<p>観光を通じた地域経済活性化に関する国内のこれまでの研究は、観光地の「魅力」がその核心であると捉えたものが多く、例えば、温泉、食事、レクリエーションなど、いわゆる観光資源の魅力をいかに高めるかということに焦点が当てられてきた。しかし、近年の急速な高速交通網の発達には時間距離を短縮させるため、観光地の「魅力」は相対化されつつある。そこで、この点に着目し、①観光行動を消費者行動と捉えた消費行動分析、②観光地間の競合関係の分析、③産業連関表を通じた観光の経済分析など、主として3つのテーマを設定し、地域経済の計量的・客観的な分析および評価をおこなっている。</p>

担当授業科目	
<p style="text-align: center;">(前期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際経済入門 (英語・観光文化学科) ・初年次セミナーⅠ (観光文化学科) ・日本経済入門 (観光文化学科) ・ビジネス演習 (観光文化学科) ・観光関連法規 (観光文化学科) ・国内旅行実務 (観光文化学科) ・専門演習Ⅰ ・卒業研究 	<p style="text-align: center;">((後期))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスファイナンス (観光文化学科) ・キャリアデザイン論Ⅱ (観光文化学科) ・地域活性化演習 (観光文化学科) ・初年次セミナーⅡ (観光文化学科) ・ツーリズム演習 (観光文化学科) ・地域観光資源開発論 ・専門演習Ⅱ ・卒業研究

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 日本経済入門 】</p> <p>経済学系の科目は金利、株価、貿易、財政、税などマクロ経済学の基礎的理解が必須である。そこで、授業の前半ではマクロ経済学の基礎について図や計算による演習をおこない知識の定着を図った。また、授業の後半では戦後の日本経済(GHQの占領下～高度経済成長期～石油ショック～バブル経済の発生と崩壊～不良債権問題～アベノミクス)について上述した基礎を踏まえながら順に説明をおこなった。</p>
<p>授業科目名【 地域観光資源開発論 】</p> <p>北部九州・山口県における観光の取り組みについて、学生が各グループに分かれて実地・文献調査をおこない、その後発表会を通じて新しい観光のあり方について議論する場を設けた。</p>
<p>授業科目名【 ビジネスファイナンス 】</p> <p>ビジネスではいわゆる数字(例えば、売上、原価、利益など)を読むことが大切であることから、本授業ではあらゆる業種の財務諸表を扱い、企業財務(ファイナンス)の分析手法について詳しく説明している。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本企業経営学会 九州都市学会 経営行動研究学会 観光学術学会 日本観光研究学会 日本地理学会	設立発起人	2018年4月～現在に至る 2015年4月～現在に至る 2013年4月～現在に至る 2012年4月～現在に至る 2008年4月～現在に至る 2008年4月～現在に至る

2021年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表) 1. 「観光メディアの変遷から 読み解く「アニメ聖地巡礼」 の一解釈」	単	2021. 5	日本企業経営学会第 62回研究大会 (於、新潟経営大学)	近年、我が国ではアニメの人気 が高まってくると、そのアニメ ファンを中心にアニメの中で 題材として描かれたであろう と推測される場所あるいはそ のゆかりの地を訪れる旅、すな わち「アニメ聖地巡礼」と呼ば れる旅の形態が若者を中心に 流行する。この「アニメ聖地巡 礼」で注目すべきことは、アニ メの原作者が題材として選ん だ場所を公言していないにも 拘わらず、アニメファンがそれ を推測し、訪問している点であ る。本研究においては、江戸時 代以降の観光メディアの変遷 を辿りながら、今日の「アニメ 聖地巡礼」という観光の形態が 生まれた要因について一つの 解釈を試 みた。
2. 「アフターコロナの観光政 策のあり方に関する一考察— 大分県各市の産業連関分析を 事例に—」	単	2022. 3	日本企業経営学会九 州部会 (於、中村学園大学)	2019年初冬から猛威を振るっ た新型コロナウイルスは、わが 国の観光業界に大きなダメー ジを与えている。特に、2020年 の訪日外国人数については前 年比約87%減に及び、わが国の インバウンド市場は壊滅的な 状況に陥っていると云っても

				過言ではない。一方で、都市間を結ぶ新幹線の開業や地方における高速道路の開通などは着々と進められており、日帰り観光需要は急速に高まっている。この点に着目し、本発表では日帰り観光の経済効果について、大分県各市を事例にその産業連関分析を通じて明らかにし、アフターコロナの観光政策に一定の知見を示した。
--	--	--	--	---

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 （単位：円）

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 （単位：円）	備考

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 （内容）	役職名等	任期 期間等
「輝こう！あまがせ・支援大使」（大分県日田市天瀬町「天瀬公民館まちづくり事業」）	観光に関する助言・指導	平成25年9月～現在に至る
宇佐市まち・ひと・しごと創生有識者会議 審議委員	副委員長	平成27年7月～現在に至る
津久見市まちづくり推進事業審査委員	副委員長	平成28年8月～現在に至る
日田市天瀬農業公園検討委員会	会長	平成30年9月～現在に至る
北九州市民カレッジ 【大学連携リレー講座】 メディアと私たちのよりよい関係づくり	講師	令和3年2月12日
北九州市政テレビ番組制作・放送業務委託業者選定会	選定委員	令和3年2月2日

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）
教務委員会（副委員長）